

(募集期間2010年10月1日~10月29日)

環境教育リーダー研修基礎講座

環境教育の実施の必要性がいろいろな場で言われています。環境問題の解決のためには一人一人が環境に配慮した行動をとることが大事であり、そのためにも環境教育の実施は重要であるからです。あなたも環境教育に取り組むリーダーを育成するこの研修(初任者講座)に参加してみませんか。

日時/場所

- ◆開催日時
平成22年11月25日(木) 13時00分開講(12時30分受付開始)
平成22年11月26日(金) 14時15分開講(予定)
- ◆開催場所
鹿児島県立南薩少年自然の家(所在地等別記)
※駐車場有り

参加申込等

- ◆募集定員
60名(うち30名は教職員等で別途募集)
- ◆参加対象者
①幼稚園、小・中・高等学校の教職員等で、これから環境教育に取り組もうと考えている方
②地域等で環境保全活動等に取り組んでいる方、又はこれから取り組もうと考えている方
※(①・②とも原則として九州・沖縄に居住又は勤務されている方が対象です。)
- ◆申込方法
②に該当する方は別紙(裏面)参加申込書により別記の申込先へ必要事項を明記し、郵送・FAX又は電子メールにて送付してください。(すべて募集期間内必着)
- ◆参加決定等
応募者多数の場合は、本研修の開催趣旨等を勘案し、参加者を決定いたします。
※参加の決定については別途通知します。
- ◆その他
宿泊につきましては、相部屋で二段ベッドとなりますのでご了承ください。

鹿児島県立南薩少年自然の家



参加費用

- ◆参加費 3,000円
食事代3食分(初日夕、二日目朝・昼)、シーツ代、団体傷害保険料等
※参加費は受付時(初日)に徴収します。釣り銭のいらぬようご準備願います。
- ◆交通費等 参加者負担

研修内容

- ◆環境教育に関する講演
 - ◆環境教育プログラムの体験(班別体験学習)等
 - ◆地域や教育現場での事例発表
- ※詳細は裏面をご覧ください

主催等

- ◆主催 環境省・文部科学省
- ◆実施主体 九州地方環境事務所・鹿児島県教育委員会
- ◆後援 鹿児島県

申込・問い合わせ先

- ◆問い合わせ先
九州地方環境事務所 環境対策課
〒862-0913 熊本市尾ノ上1丁目6-22
TEL 096-214-0332 FAX 096-214-0349
(ホームページから参加申込書をダウンロードできます)
<http://kyushu.env.go.jp/>
- ◆申込先
※参加対象者②の方の申込先です。(教職員の方は各県・政令市教委の推薦)。
九州環境パートナーシップ オフィス(EPO九州)
〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館2F
TEL096-312-1884 FAX096-312-1894
E-mail: info@epo-kyushu.jp

鹿児島県立南薩少年自然の家

- ◆〒899-3404 鹿児島県南さつま市金峰町高橋3252
TEL 0993-77-2500

JR鹿児島中央駅から少年自然の家まで送迎バスを運行します。
集会場等の詳細につきましては、受講決定通知の際にご連絡します。

JR鹿児島中央駅発 → 少年自然の家着(予定)
11:15 → 12:30

※少年自然の家に着くまで途中停車はありませんので、食事等の準備は事前にお済ませください。

主な研修内容

1日目 (25日)

◆①基調講演「環境教育の主流化」 【14:00~14:50】

鹿児島大学 生涯学習教育研究センター 准教授 小栗 有子 氏

1日目
(25日)

◆②班別体験学習 【15:00~18:00】

区分	講師	班別体験学習のテーマ	学習内容
1班	前園 泰徳 (龍郷町 環境教育推進指導員)	環境教育の題材として身近なものに興味をもたせる工夫	環境教育では身近なものに興味を持たせ、そこからいかに一般性を導くことが重要ですが、これらは非常に難しいことです。本研修では、身近なものに含まれる面白さを知り、それを相手に伝える技術を習得します。小学校での飛び込み授業も実施します。
2班	岩切 敏彦 (鹿児島市立草牟田小学校 教諭)	「人、もの、自然にやさしい環境教育」を目指して	学校教育における環境教育の充実と発信から、家庭・地域、そして企業とも協力し、人づくり・町づくりにつながり、ESDを指向した体験的環境教育を考えます。小学校での飛び込み授業も参観し、学校現場で生かすことができる、実践的な学習内容を実施します。
3班	立山 芳輝 (環境教育NPO法人くすの木自然館 理事長)	体験型プログラムの教材開発と他組織との協働・連携	自然生態系の学習や周辺の自然環境を使いながらどのようにわかりやすく伝えていくのかをテーマに、教材づくりや企画づくりを考察します。また、企業やNPO、地域との連携や協働について情報交換します。
4班	市川 雪絵 (鹿児島県環境技術協会環境教育プランナー)	環境教育における「指導者(大人)」の関わり方を考える	開園からわずか3年で年間利用者は2,500人超。【かごしま森のようちえん】の魅力は専属保育士のスタンスや演出にあった。保護者までもが夢中になる、同園保育士の「寄り添う」「見守る」指導ノウハウを徹底検証します。

◆③事例発表 【20:00~21:00】

◆学校の事例 ◆地域の事例

2日目 (26日)

◆④班別体験学習 ※第1日目からの続き 【8:15~11:45】

◆⑤班別体験学習成果発表 【12:45~13:45】

※14:15閉講予定

2日目
(26日)

平成22年度

環境教育リーダー研修基礎講座

参加申込書

氏 名 等	ふりがな (氏 名)	(生年月日) (性 別)	年 月 日(歳)	男・女
所属又は活動団体等名				
区 分	1. <input type="checkbox"/> 一般 2. <input type="checkbox"/> 自治体等職員 3. <input type="checkbox"/> NPO 4. <input type="checkbox"/> 学生 5. <input type="checkbox"/> その他()			
連絡先住所	〒 -			
電話番号等	TEL - -	FAX - -		
班別体験学習希望テーマ ※班別体験学習のテーマから第1~第3希望を選び、○印を記入願います。	テーマ	第1希望	第2希望	第3希望
	1 環境教育の題材として身近なものに興味をもたせる工夫			
	2 「人、もの、自然にやさしい環境教育」を目指して			
	3 体験型プログラムの教材開発と他組織との協働・連携			
	4 環境教育における「指導者(大人)」の関わり方を考える			
バス送迎希望の有無	1. <input type="checkbox"/> 希望する 2. <input type="checkbox"/> 希望しない			
その他参加に関し事務局にあらかじめ知らせておきたいこと。	(例)車いすを使用しています。○○について食物アレルギー有り。			

注:各項目に必要な事項を記入し、E-mail・FAX又は郵送にて申込み願います。生年月日は保険加入に必要なので必ずご記載ください。

班割りりは、各テーマの希望状況を見て全体調整させていただきます。(参加決定通知の際お知らせします。)

「区分」は、該当する区分の「」にチェックをし、「5. その他」の場合は()内に「エコバッグの会」などと記入してください。

お知らせ頂いた個人情報、本研修に関連した事務にのみ使用させていただきます。